

## 幡多地域アクションプランの進捗状況等について

幡 多 地 域 本 部

令和4年2月21日（月）



## 幡多地域アクションプランの進捗状況等

R4. 2. 21

幡多地域本部

### 1 地域アクションプランの令和3年度第3四半期の実施状況（総括）

#### (1) 総評

幡多地域においては、全44項目のアクションプランについて、関係機関による協議や進捗管理を行うとともに、各種支援制度等を活用しながらそれぞれの目標達成に向け取り組みを進めている。

しかしながら、令和2年2月末から続く全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響から、幡多地域においても集客イベントの中止や観光・宿泊施設等への入込客の大幅な減少、飲食店の一時休業など幅広い分野で影響が出ている。

1月中旬以降は、県内でもオミクロン株の陽性者数が急増するなど収束について見通すことが困難な状況が続いているが、感染拡大の状況を注視しつつ、事業の継続や新たな展開を支援する経済対策等を活用し、地域経済の再生に向け取り組んでいるところである。

農業分野では、「ユズ」「直七」「ぶしゅかん」等の柑橘類の作付面積の拡大とブランド化、青果や加工品の販売拡大を目指し、官民協働の取り組みを進めており、宿毛市では、文旦、直七に加えイチゴのブランド化や新たな加工製品の開発、観光誘客などを旨とする地域産業クラスターの形成を図っている。

また、畜産関係では、西土佐地域の事業者で構成する「西土佐地域産業振興推進協議会」が主体となり、「四万十牛」の加工販売施設のオープンに合わせ、新たな加工品の開発や食事メニューの提供を行うなど入込客数の増加、産業振興の取り組みを進めている。

水産業分野では、「かつおの薫焼きたたき」をはじめ、「メジカ」「ブリ」「タイ」「キビナゴ」等の加工品を中心に、外商活動による販路拡大に取り組んでいるほか、土佐清水市の「メジカ」や宿毛市、大月町の「養殖マグロ・ブリ・タイ」といった、地域の資源を活かした地域産業クラスターの形成を目指す取り組みを進めている。

土佐清水市の「メジカ」に関しては、産業振興推進総合支援事業費補助金を活用し、宗田節を原材料とする新商品「スープブロス」の製造ラインが完成したことから、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を注視しながら、販路開拓に向け、全国的な取り組みを開始している。

商工業分野では、令和2年4月、四万十市の天神橋商店街に「Shimanto+Terrace はれのぼ」がオープンした。

少子高齢化が進む中、中心商店街に若年層の通行人数が増加しつつあるなどの声が聞こえてきており、今後は、ポータルサイトの作成や広報誌の発行、商店街と連携した様々なイベント等を実施することにより、「はれのぼ」から商店街、市街地へと賑わいの拡大に向けた取り組みを進める。

また、土佐三原どぶろく合同会社が令和2年から販売を始めた「甘酒」は、令和3年度の高知県地場産業大賞を受賞するなど知名度を高め、販路を拡げており、「どぶろく」とともに村を代表する地域産品に成長した。

観光分野では、予約客のキャンセルや各種イベント等の中止が相次いでいる状況ではあるが、令和2年7月にオープンした新足摺海洋館「SATOUMI」では、約1年半余りで入館者数が30万人に達

する見込みである。

幡多地域には、大月町柏島や四万十川など、自然・体験型観光の拠点が数多くあることから、アフターコロナに向け、これらの拠点と周辺施設等も含めた滞在時間の延長や複数の観光資源をリンクさせた観光プランの造成、磨き上げなどに取り組んでいく。

## (2) 具体的な動き

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.2 土佐極鶏あしずりキングの生産加工・流通・販売の推進（土佐清水市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)足摺農園</p> <p>・土佐清水市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)あしずりキング生産羽数            出発点（H30）：1,950羽            直近値（R2）：2,485羽            到達目標（R3）：5,040羽            目標（R5）：7,438羽</p> <p>(2)あしずりキング加工出荷額            出発点（H30）：519万円            直近値（R2）：1,361万円            到達目標（R2）：2,286万円            目標（R5）：3,375万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1)あしずりキング生産羽数（R3.12月末）：1,776羽            （対前年同期比 94.1%）</p> <p>(2)あしずりキング加工出荷額（R3.12月末）：990万円            （対前年同期比 99.8%）</p> <p>○流通・販売の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卸事業者への出荷がコロナ禍により2月から休止</li> </ul> <p>○生産（肥育）体制の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西部家畜保健衛生所の指導の下、肥育に関する記録を蓄積し、肥育マニュアル作成中</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工処理体制の強化            ⇒加工処理施設の円滑な運営            ⇒県版 HACCP 新第2ステージ認証取得</li> <li>・販路の確保            ⇒市や卸事業者等と連携した営業活動、商談会への出展による販路拡大</li> <li>・ブランド化の推進            ⇒ブランド化協議会を通じて市内で提供する飲食店を拡大するなど、地域ブランド鶏としての確立を目指す</li> <li>・経営の安定            ⇒別品種の販売強化の検討</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.6 宿毛市イチゴ・柑橘成長クラスタープロジェクト(宿毛市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・宿毛市</p> <p>◎・(一社)スタートアグリカルチャーすくも</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA 高知県(幡多地区)</li> <li>・(一社)宿毛市観光協会</li> <li>・他関連事業者</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)イチゴ生産量</p> <p>出発点(H30):48t</p> <p>直近値(R2):52t</p> <p>到達目標(R3):57t</p> <p>目標(R5):63t</p> <p>(2)イチゴ生産者戸数</p> <p>出発点(H30):9戸</p> <p>直近値(R2):10戸</p> <p>到達目標(R3):13戸</p> <p>目標(R5):15戸</p> <p>(3)文旦栽培面積</p> <p>出発点(H30):90ha</p> <p>直近値(R2):90ha</p> <p>到達目標(R3):96ha</p> <p>目標(R5):96ha</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1)イチゴ生産量(R3.12月末):4.33t</p> <p>※収穫は11月下旬～(対前年同期比85.5%)</p> <p>(2)イチゴ生産者戸数(R3.12月末):13戸</p> <p>(対前年同期比130.0%)</p> <p>※スタートアグリカルチャーすくもの研修生3名が就農したため</p> <p>(3)文旦栽培面積(R3.12月末):90ha</p> <p>(対前年同期比100.0%)</p> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・独立用ハウス及び研修生確保に向けた継続的な取り組み</li> <li>・就農相談イベントへのオンライン参加</li> <li>新・農業人フェア 農業EXPO等計3回(9~11月)</li> </ul> <p>○商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「直七の日」に合わせ、直七を使ったメニューを提供(宿毛市内の喫茶店など7店、10/7~)</li> <li>・イチゴと直七果汁を使ったパンナコッタを提供(「林邸カフェ」12/24~26)</li> <li>・イチゴカクテルを提供(「Royalbar WHITEHOUSE」12~1月)</li> <li>・イチゴを使ったスイーツを提供(四万十市のカフェ2店及び中土佐町の道の駅、12~1月)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産体制の強化</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	⇒イチゴ農業研修生の確保 ⇒ハウス用地の確保 ・加工品の開発・販売の強化 ⇒農家及び市内事業者との新商品の検討 ⇒商談会等への参加 ・情報発信の強化 ⇒SNS やマスメディアの活用
<p>■No.9 宿毛湾のキビナゴ加工商品等の販売 拡大(大月町)</p> <p>《実施主体》 ◎・八重丸水産(株)</p> <p>※地域産業クラスター関連(宿毛・大月養殖 ビジネス高度化クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>売上高 ※9～8月            出発点(R元): 2,855万円            直近値(R2): 2,565万円            到達目標(R3): 3,100万円            目標(R5): 3,400万円</p> <p>[取組状況]</p> <p>売上高(R2.9～R3.8月): 2,252万円(対前年比87.8%)</p> <p>○販路拡大・販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示商談会への参加                  第23回ジャパン・インターナショナル・シーフード                  ショー等計5回(7～11月)</li> <li>・きびなごローストや本マグロホルモンカレーなど、新商                  品の販売促進</li> </ul> <p>○新商品の開発・既存商品の磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷蔵設備や魚類等の処理場等が稼働開始(R3.4月)</li> <li>・養殖の鯛を活用した「鯛めしの素」販売開始(10月)</li> <li>・「おさかなケンピ」(きびなごケンピの同等品)を販売開                  始(11月)</li> <li>・養殖魚を活用した商品の開発やふるさと納税返礼品の造                  成</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増益に向けた、既存商品の改良及び販路拡大                  ⇒既存商品のバリエーション化による原価率の改善、                  きびなごローストなどの高利益率商品の販路拡大</li> <li>・食品衛生管理の向上                  ⇒県版HACCP新第2ステージへの対応</li> </ul>
<p>■No.12 宿毛市特産直七の生産・加工・販売 の促進(宿毛市)</p> <p>《実施主体》 ◎・直七生産(株)            ・直七の里(株)</p>	<p>[指標]</p> <p>売上高 ※1～12月            出発点(H30): 2,900万円            直近値(R2): 2,967万円            到達目標(R3): 5,000万円            目標(R5): 9,400万円</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>売上高 (R3.1～12月) : 3,438 万円 (対前年比 115.9%)</p> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培をやめる生産者から、圃場を直七生産(株)で引き継ぎ栽培を継続 (R4.1月～)</li> </ul> <p>○販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外大手スーパーマーケット、コンビニエンスストア、県外外食関係事業者などへの販促活動を継続</li> <li>・米国 (NY、LA) の日本料理店にサンプル送付 (9月)</li> <li>・「第30回グルメ&amp;ダイニングスタイルショー秋2021」に出展 (東京ビッグサイト、10/13～10/15)</li> <li>・宿毛市の「学生応援すくもふるさと便」で商品を送付 (9月～10月)</li> </ul> <p>○新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内食品メーカーがポン酢販売 (8/10～)</li> <li>・大手調味料メーカーがポン酢を近畿、四国エリア限定で販売 (8/19～)</li> <li>・大手飲料メーカーが炭酸飲料を期間限定で販売 (8/30～)</li> <li>・「直七の日」に合わせ、直七を使ったメニューを提供 (宿毛市内の喫茶店7店舗参加 10/7～)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料(直七)供給の安定化 ⇒生産者に対する栽培技術の共有</li> <li>・販路拡大・新たな取引先の獲得 (直七果汁の冷凍保管在庫増への対応) ⇒業務用需要拡大策の検討 ⇒商談会や催事等への積極的な参加 ⇒青玉出荷の検討及び体制の確立</li> </ul>
<p>■No.13 幡多地域における昭和初期からの地域伝統商品の販売拡大等の推進(宿毛市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)菱田ベーカリー</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高</p> <p>出発点 (H30) : 4,567 万円</p> <p>直近値 (R2) : 3,849 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 6,000 万円</p> <p>目標 (R5) : 9,000 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 (R3.11月末) : 2,485 万円 (対前年同期比 104.9%)</p> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場屋根の改修</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>(1月下旬、食品産業総合支援事業費補助金の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HACCP の認証取得に向けた社内研修</li> <li>・ 土佐 MBA「経営マネジメントセミナー」をオンライン受講 (11/20～)</li> </ul> <p>○販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベント等への出店 6回 観音寺パンストリートへの出店等計 6回 (8～12月)</li> <li>・ 商談会への参加 3回 西日本春季フードコンベンション 2022 等計 3回 (10～1月)</li> </ul> <p>○新商品の開発</p> <p>「ヤキリンゴ」 (角切りリンゴとバタークリームが入ったブッセ)</p> <p>〔 産業振興アドバイザー (課題解決型) の活用 (6月～11月、計3回) 〕</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衛生管理の向上 ⇒ 県版 HACCP 新第 2 ステージの認証取得 ⇒ 衛生管理の定着に向けた従業員教育の実施</li> <li>・ 製品開発の体制強化 ⇒ 従業員確保</li> </ul>
<p>■No. 14 土佐清水メジカ関連産業再生構想の推進 (土佐清水市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・土佐清水食品(株)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土佐清水鯉節水産加工協同組合</li> <li>・ 宗田節をもっと知ってもらいたい委員会</li> <li>・ 土佐清水市</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連 (土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>土佐清水食品(株)の売上高</p> <p>出発点 (H30) : 18.5 億円</p> <p>直近値 (R2) : 18.9 億円</p> <p>到達目標 (R3) : 22.6 億円</p> <p>目標 (R5) : 23.6 億円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>土佐清水食品(株)の売上高 (R3.9月末) : 8.9 億円 (対前年同期比 95.6%)</p> <p>○保管・加工施設の整備及び運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷凍保管施設の稼働開始 (H31.4月)</li> <li>・ 残渣処理施設操業開始 (R3.1月)</li> <li>・ 共同加工施設整備完了 (12月)</li> </ul> <p>○スープブロスを核とした、製造・販売体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造・衛生管理強化に関する施設整備完了 (R3.8月)</li> <li>・ 増産開始 (10月)</li> <li>・ 新商品、新パッケージの展開 (10月)</li> </ul> <p>○メジカ・宗田節の全国的な PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商談会への参加</li> </ul>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>シーフードショー東京等計4回(11~12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚北 SA 物産展(11/6~7)</li> <li>・全国カツオまつりサミット、宗田節祭り開催(12/3~4)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料となる原魚の確保 ⇒冷凍保管施設の利用促進等による原魚在庫の安定化</li> <li>・保管・加工施設の利用促進 ⇒共同加工施設の運用ルールの調整・決定</li> <li>・新商品「スープブロス」の市場流通の拡大 ⇒本格的な製造ラインの運用と全国販売の開始 ⇒衛生管理研修会等への参加</li> <li>・商品力の強化と販路拡大に向けた取組の強化 ⇒市場ニーズに対応した商品づくりの継続的な展開</li> <li>・市民による宗田節の日常利用の促進 ⇒市民向けプロモーションの展開(料理教室など)</li> <li>・メジカ・宗田節の全国的なPR ⇒道の駅めじかの里土佐清水等における情報発信</li> </ul>
<p>■No. 17 宗田節の一般向け削り加工商品の販売促進と体験観光の強化(土佐清水市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)たけまさ商店</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)売上高 ※8~7月      出発点(R元):7,400万円      直近値(R2):5,889万円      到達目標(R3):8,394万円      目標(R5):9,600万円</p> <p>(2)体験者数      出発点(R元):200名      直近値(R2):96名      到達目標(R3):500名      目標(R5):700名</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1)売上高(R2.8~R3.7月):6,150万円(対前年比106.0%)      (2)体験者数(R2.8~R3.7月):198人(対前年比206.3%)</p> <p>※宗田節加工販売・体験観光施設がオープンしたため(R3.3月)</p> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県版HACCP新第2ステージ認証取得へ向けた取組 →専門機関等から指導を受け、R3年度内に取得予定</li> </ul> <p>○販売拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPの改良(よろず支援拠点)</li> <li>・商談会への参加</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>ジャパン・インターナショナル・シーフードショー 等計7回(9~12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護食宅配メニューに採用(6月)</li> </ul> <p>○節納屋体験観光の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店の営業許可を取得し、土日限定で軽食の提供を開始</li> <li>・ジオツアーとの連携</li> <li>・商品を事前に送付し、宗田節の醤油瓶作りの指導をオンラインで行う体験事業の試行(12/10)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産体制、衛生管理体制の強化 ⇒宗田節加工販売・体験観光施設の円滑な運営 ⇒県版 HACCP 新第2ステージ認証取得</li> <li>・販売拡大 ⇒厳選した削り節を使用した商品等、高付加価値の新商品の検討 ⇒情報発信・インターネット販売の強化 ⇒産業振興アドバイザー(課題解決型)の活用</li> </ul>
<p>■No.18 新たな製造方式の導入による宗田節等の生産・販売の強化(土佐清水市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)ヤマア</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)売上高 ※7~6月 出発点(R元):1.9億円 直近値(R2):1.5億円 到達目標(R3):1.9億円 目標(R5):2.5億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>売上高:0.8億円(R3.7~12月)(対前年同期比98.0%)</p> <p>○顧客のニーズに合わせた節生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津式乾燥機等の整備完了(12月) (産業振興推進総合支援事業費補助金の活用)</li> <li>・県版 HACCP 新第2ステージ取得に向けて専門機関のオンライン指導受講</li> </ul> <p>○販売拡大・新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会への参加 大阪飲食店オンライン商談会等計8回(10~1月)</li> <li>・既存商品のパッケージの見直し</li> <li>・「ラーメンにのせる宗田節オイル」高知家のうまいもの大賞優秀賞を受賞(12月)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客のニーズに合わせた節生産体制の強化 ⇒整備した設備等を活用した増産体制の構築及び円滑な</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>運営</p> <p>⇒県版 HACCP 新第 2 ステージ取得</p> <p>・販売拡大</p> <p>⇒丸節の販路先の拡大</p> <p>⇒加工商品製造の省力化・機械化の検討</p>
<p>■No. 20 四万十牛の生産・加工・販売体制の強化(四万十市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)四万十牛本舗</p> <p>・西土佐中央牧場</p> <p>・地域事業者</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1 億 9,000 万円</p> <p>直近値 (R2) : 1 億 8,524 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 2 億 4,900 万円</p> <p>目標 (R5) : 2 億 6,800 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 : (R3.9 月末) : 9,783 万円 (対前年同期比 108.5%)</p> <p>○新たな加工販売施設の整備・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HACCP 専門アドバイザーによる現場指導 (1/20)</li> </ul> <p>○商品開発及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テイクアウト商品 (弁当)</li> <li>・ ふるさと納税の販売強化 (特定部位商品ラインナップの増)</li> <li>・ 商品開発等の取り組みの核となる社員の募集</li> </ul> <p>○地元事業者との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターツアー「半径 3km の旅」の企画・検討 (コロナ禍により開催延期)</li> <li>・ しまんとリバーベキュープロジェクトとの連携 BBQ ジャンボリーしまんと (12/18~19)</li> </ul> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畜舎増設に向けて県、市、JA 等関係機関と協議</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県版 HACCP 新第 2 ステージの認証取得 ⇒新加工場での認証取得に向け、アドバイザーの活用を継続</li> <li>・ ブランド化に向けた取り組み ⇒アドバイザーの活用による商品開発 ⇒地域事業者等と連携した商品開発</li> <li>・ 販路の拡大 ⇒営業部門の社内体制強化 土佐 MBA 等の受講検討 ⇒西土佐地域産業振興推進協議会をはじめとした地域の関連事業者との連携強化</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p style="text-align: center;">〔 バーベキューセット商品の販売、道の駅販売商品 開発等 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産体制の強化</li> </ul> <p>⇒畜舎増設に向けた畜産クラスターの検討</p>
<p>■No. 21 売り出せ西土佐プロジェクト推進 (拠点ビジネス) (四万十市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)西土佐ふるさと市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十市</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1 億 6, 400 万円</p> <p>直近値 (R2) : 1 億 4, 604 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1 億 6, 900 万円</p> <p>目標 (R5) : 1 億 7, 300 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 (R3. 12 月末) : 12, 289 万円 (対前年同期比 105. 8%)</p> <p>○地域ならではの商品づくり及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎のコンフィ缶詰 (2 月販売開始予定)</li> <li>・県外道の駅との物販交流</li> </ul> <p style="text-align: center;">〔 道の駅許田(沖縄県)、道の駅つるた(青森県)、道の駅し ょうわ(秋田県)、道の駅あさひかわ(北海道) 〕</p> <p>○イベントへの出店等</p> <p>大街道商店街アーケード内出張販売 (松山市 : 毎火曜日)</p> <p>愛媛奥伊予城川ベーコン食べくらべ街道 (4/17~12/26)</p> <p>アツいまちサミット (オンライン開催 : 5/29)</p> <p>友好・交流都市物産展 (枚方市 : 11/19~20)</p> <p>第 50 回ふるさと祭り (高知市 : 11/5~7)</p> <p>○周辺施設等・商店街等との連携(地域拠点としての機能強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テナント店との連携</li> </ul> <p>運営会議の開催 (毎月)</p> <p>情報誌「よりすぎタイムス」の発行 (毎月)</p> <p>5 周年祭(4/1)、夏の感謝祭(8/8)、冬の感謝祭(12/30)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターツアー「半径 3km の旅」の企画・検討 (コロナ禍により開催延期)</li> <li>・しまんとリバーベキュープロジェクトとの連携 BBQ ジャンボリーしまんと (12/18~19)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上の拡大</li> </ul> <p>⇒地域の事業者と連携した商品の企画・開発</p> <p>⇒集客アップのためのイベント企画・開催</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>⇒奥伊予街道イベントなど販促への参画</p> <p>⇒情報誌、SNSによる情報発信の強化</p> <p>⇒土佐MBA(商人塾等)受講によるスタッフのスキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域事業者との連携強化</li> </ul> <p>⇒しまんとリバーベキュープロジェクトとの連携 (バーベキューセット商品の販売)</p> <p>⇒西土佐地域産業振興推進協議会の活動強化</p> <p>( HP での観光情報、地域商品の開発・発信 モニターツアー「半径3kmの旅」の企画・開催 )</p>
<p>■No. 23 幡多地域の農水産物を活用したペット関連商品の開発・販売拡大 (四万十市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WAN LIFE</li> </ul>	<p><b>【指標】</b></p> <p>売上高 ※1~12月</p> <p>出発点(H30): 2,064万円</p> <p>直近値(R2): 3,522万円</p> <p>到達目標(R3): 4,000万円</p> <p>目標(R5): 6,000万円</p> <p><b>【取組状況】</b></p> <p>売上高(R3): 4,527万円(対前年比128.5%)</p> <p>※自社通販サイトでの売上増による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○商品開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・猫関連商品、レトルト商品(犬用)を開発中</li> </ul> </li> <li>○販促活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社通販サイト、四万十市ふるさと納税での販売継続</li> <li>・卸しによる全国の取扱店における販売継続</li> </ul> </li> <li>○生産体制の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新施設(ペットホテル他)を整備中(R4.3月末オープン予定)</li> </ul> <p>[施設概要]</p> <p>プール付ドッグラン、ペットホテル、カフェ、 ペットフード販売</p> <p>(新事業チャレンジ支援事業費補助金の活用)</p> </li> </ul> <p><b>【課題と今後の対応】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなる商品開発(猫用商品の原材料確保) <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒猫関連商品原材料となる「またたび」の自社栽培を検討</li> </ul> </li> <li>・売上の増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒通販サイト及びふるさと納税返礼品への品揃えの強化</li> </ul> </li> <li>・従業員の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒新施設オープンに向け数名の新規雇用を検討中</li> </ul> </li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 26 地域商業活性化拠点「はれのぼ」を核とした中心市街地の活性化 (四万十市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・四万十市中心商店街活性化協議会 ◎・四万十にぎわい商店(株) ・四万十市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 中心商店街エリア内の売上額  出発点 (H30) : 8 億 3,100 万円  直近値 (R2) : 7 億 2,500 万円  目標 (R5) : 9 億 1,411 万円</p> <p>(2) 中心商店街エリア内の通行量  出発点 (H26~30 平均) : 平日 5,226 人、休日 4,036 人  直近値 (R2) : 平日 5,824 人、休日 3,244 人  目標 (R5) : 平日 6,005 人、休日 4,647 人</p> <p>(3) 中心商店街エリア内の新規出店者数  出発点 (H30) : 2 店舗  直近値 (R 元~2 累計) : 11 店舗  目標 (R 元~5 累計) : 8 店舗</p> <p>(4) 売上額 (四万十にぎわい商店(株))  出発点 (H30) : -  直近値 (R2) : 1,764 万円  到達目標 (R3) : 1,832 万円  目標 (R5) : 1,861 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1) 中心商店街エリア内の売上額 : - (年度末集計)  (2) 中心商店街エリア内の通行量 : - (集計中)  (3) 新規出店者数 : - (年度末集計)  (4) 売上額 (四万十にぎわい商店(株))(R3. 4~12 月) :  1,466 万円 (対前年同期比 121.1%)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響で前年同期の売上が目標を下回っていたため</p> <p>○拠点施設の魅力向上と情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催、持込イベントの実施 (主催 3 件、持込 1 件)</li> <li>・拠点施設の情報発信  「cafe n2」 Instagram フォロワー数 1,532 名 (1 月時点)</li> <li>・四万十にぎわい商店(株)取締役会 (月 1 回開催)  集客、売上状況等を関係機関と共有し、課題解決、取組方針について協議・調整</li> </ul> <p>○中心市街地エリアへの経済波及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種集客イベントの開催  身内で商店街ツアー実施  玉姫様おまち LOILOI プロジェクト  マルシェの実施</li> <li>・情報発信  まちのポータルサイトの構築</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>商店街広報誌「はれのばプラス」            店舗紹介サービスのための商店街マップ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>起業支援           <ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジショップ2名出店中(11月～、1月～)</li> <li>チャレンジショップ事業運営会議(月1回開催)</li> </ul> </li> <li>各種取組の全体調整を行う機関           <ul style="list-style-type: none"> <li>四万十市中心商店街活性化協議会(8/5)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はれのばの知名度の向上           <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒イベント等の定着化(マルシェなどの定期イベント)</li> <li>⇒持込みイベント希望者等への情報発信の強化</li> </ul> </li> <li>中心市街地エリアへの集客の促進           <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒マップ作成など商店街と連携した取組の強化</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 27 道の駅「ふれあいパーク・大月」を基盤とした産業振興と賑わいの創出(大月町)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・(一財)大月町ふるさと振興公社</li> <li>◎・大月町</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(宿毛・大月養殖ビジネス高度化クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高</p> <p>出発点(H30): 1億9,400万円</p> <p>直近値(R2): 2億443万円</p> <p>到達目標(R3): 2億3,600万円</p> <p>目標(R5): 2億5,000万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高(R3.12月末): 1億7,065万円 (対前年同期比108.2%)</p> <p>○地域製品の販売促進、特産品の開発・販売の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受入体制の強化に向けたマニュアル化の検討</li> <li>ギフトカタログ等での販売(冬:11～5月)</li> <li>ひがしやま製造の機械化を検討(5～12月)</li> <li>デジタル化の推進による産直市の在庫の可視化を検証(12月～3月)</li> </ul> <p>○賑わいの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅大月イルミネーション「レインボーロード」の開催(12/12～1/10)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産直市の販売強化           <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒在庫の可視化に関する機能の拡充及び取組の周知</li> </ul> </li> <li>商品のPR強化やふるさと納税からのリピーターの獲得           <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒通販サイトの移行や機能の拡充</li> </ul> </li> <li>来店者の満足度向上           <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒スタッフへの研修及び接客マニュアルの整備</li> </ul> </li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 28 三原村のどぶろくによる地域活性化 (三原村)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐三原どぶろく(同)</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高 ※6～5月</p> <p>出発点 (H30) : 1,479万円</p> <p>直近値 (R2) : 1,284万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1,500万円</p> <p>目標 (R5) : 1,900万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 (R3.11月末) : 680万円 (対前年同期比 : 97.9%)</p> <p>○販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントへの参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさとまつり等計7回(5～12月)</li> </ul> </li> <li>・幡多商談会への参加(11/17)</li> <li>・広報活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>さんしんGO!(4/18)</li> <li>Instagram マガジン「chuu!」(5/6)</li> <li>PAPERSKY「KOCHI  Modern Nomad」(5/20)</li> <li>高知放送「こうち eye」(8/27)</li> <li>ホームページ・SNS (Facebook、Instagram) の開設・運用 (9月～)</li> </ul> </li> <li>・中筋川ダムとの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>ダム最下層へのどぶろく貯蔵(8/26 蔵出し)</li> <li>四国地方整備局広報企画委員長特別賞受賞(5/12 表彰式)</li> </ul> </li> <li>・高知県地場産業大賞奨励賞受賞(2/15 表彰式)</li> <li>・新商品(パウチタイプの甘酒)開発(7月)</li> </ul> <p>○組織体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知税務署を招いての酒税法に関する勉強会(10/19)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍を踏まえた新規販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ECサイトの運用強化</li> </ul> </li> <li>・どぶろく共同加工施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒先進事例の収集</li> <li>⇒整備方針の検討及び関係機関との調整</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 30 黒潮町産天日海塩を活用したビジネスの推進 (黒潮町)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)ソルティープ</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高 ※3～2月</p> <p>出発点 (H30) : 2,195万円</p> <p>直近値 (R2) : 2,985万円</p> <p>到達目標 (R3) : 2,823万円</p> <p>目標 (R5) : 2,823万円</p>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 (R3. 11 月末) : 2, 418 万円 (対前年同期比 106. 0%)</p> <p>○生産施設の拡大及び体験受入の体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採かん施設の改修及び新規結晶ハウスの整備の検討</li> </ul> <p>○販路開拓・販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宗田節燻製クリスプ(ゆず塩味)</li> <li>・くろしおくんパッケージの天日塩の限定販売</li> <li>・衛生管理の向上に向けた検討</li> </ul> <p>○人材確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正社員候補として、R3. 5 月からアルバイト (1 名) を雇用</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製塩量拡大に向けた施設整備 ⇒採かん施設の改修及び新規結晶ハウスの整備検討 (R4 産業振興推進総合支援事業費補助金申請予定)</li> <li>・販路拡大 ⇒施設整備後の県版 HACCP 新第 2 ステージ認証取得</li> </ul>
<p>■No. 31 黒潮町産天日塩の販売拡大及び地域ブランド化の推進 (黒潮町)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・土佐のあまみ屋</p> <p>・黒潮町商工会</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高 ※1~12 月</p> <p>出発点 (R 元) : 2, 442 万円</p> <p>直近値 (R2) : 2, 593 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 2, 503 万円</p> <p>目標 (R5) : 3, 743 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高 (R3) : 2, 634 万円※暫定値 (対前年比 101. 6%)</p> <p>○生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採かん施設の整備及び既存結晶ハウス内の結晶箱の増設検討</li> </ul> <p>○販売拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインショップ開設 (STORES)</li> <li>・県内事業者商品 (かりんとう) への原料提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とさのさと AGRICOLLETO」の「れんげいブース」に出品 (7 月～)</li> <li>・黒潮町ふるさと納税返礼品に登録 (9 月～)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産体制の強化 ⇒新規採かん施設の整備と既存結晶ハウス内の結晶箱の増設 (R4 産業振興推進総合支援事業費補助金申請予定)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売拡大 ⇒県版 HACCP 新第 2 ステージ認証取得</li> <li>・地域ブランド化の推進 ⇒町内製塩事業者との合意形成に向けた調整</li> </ul>
<p>■No. 35 幡多広域における滞在型・体験型観光の推進（幡多地域全域）</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（一社）幡多広域観光協議会</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)延べ宿泊者数      出発点（H30）：398,797人      直近値（R2）：319,790人      到達目標（R3）：425,000人      目標（R5）：443,000人</p> <p>(2)外国人延べ宿泊者数      出発点（H30）：12,101人      直近値（R2）：2,121人      到達目標（R3）：14,000人      目標（R5）：15,400人</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1)延べ宿泊者数：－（※年度末に集計）</p> <p>(2)外国人延べ宿泊者数：－（※年度末集計）</p> <p>○商品造成・誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品化及び商品化支援による地域の魅力創出の推進          欧米豪向け四万十川流域アクティビティ商品の造成          シンガポール、マレーシアを対象としたオンラインツアーの開催          （ 清水・柏島 7月、黒潮町 10月・2月、          四万十市 3月 ）</li> <li>ENJOY!はた旅クーポンⅡ          （10/29～2/28 1/21～一時停止）</li> <li>SDGs を切り口にした周遊観光商品づくり</li> </ul> <p>・旅行会社等へのセールスの推進</p> <p><b>【教育旅行】</b></p> <p>旅行会社セールス：山陽 6月、関西 6月・7月、          関東 11月・12月</p> <p>受入状況（4月～3月見込）：県内・県外校：52校</p> <p><b>【団体旅行】</b></p> <p>旅行会社セールス（東京 4月外 11件）</p> <p>○広報 P R</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド形成による地域認知度の向上          観光 PR と物販（兵庫・7月）</li> <li>・マーケティングデータに基づくプロモーション</li> </ul> <p><b>【市場調査】</b></p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>主要宿泊施設利用者アンケート調査の実施・分析(通年)  はた旅体験利用者アンケート調査の実施・分析(通年)</p> <p><b>【プロモーション】</b></p> <p>HP、Facebook、インスタグラムを活用した情報発信  マスメディアを活用した情報発信</p> <p>旅番組制作(7月)  観光経済新聞広告(4月・9月)</p> <p>旅行会社等を活用した情報発信  はた旅体験の広告(6月～12月)</p> <p>観光・交通拠点を活用した情報発信  デジタルサイネージの設置15か所(通年)</p> <p>○組織体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪者満足度を向上させるための地域受入体制の整備  全国ほんもの体験ネットワーク SDGs 研修受講  (7月)</li> <li>リバーカヌーガイド・インストラクター養成講座  実施(12回)</li> <li>デジタルマーケティングセミナー(4回)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進に向けた取り組み  ⇒コロナからの回復に向け実施される国、県事業との連携  ⇒高知県、高知県観光コンベンション協会や市町村等と連携した誘客活動の継続  ⇒ICTを活用した観光誘客を推進  ( Facebook、インスタグラム、HP ゲーグルマイビジネス、  キャッシュレス決済、Wi-Fi 整備等 )</li> <li>・関係団体と連携した組織機能の強化  ⇒多様な関係者と連携し、日本版DMO 法人登録を活かした  観光地づくり</li> </ul>
<p>■No. 36 幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口の拡大と地域の活性化(幡多地域全域)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)幡多広域観光協議会  ・幡多6市町村及び観光協会等</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>延べ宿泊者数</p> <p>出発点(H30): 11,964人  直近値(R2): 4,840人  到達目標(R3): 15,000人  目標(R5): 15,000人</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>延べ宿泊客数(R3.9月末): 3,718人  (対前年同期比176.2%)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により、前年度は、多くの合宿、大会が中止となったため(対R元年同期比53.5%)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○受入体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の受入運営ガイドラインの作成と更新</li> <li>・サッカー大会の開催及び合宿の受入 <ul style="list-style-type: none"> <li>〔 黒潮カツオ CUP-少年- (7月)</li> <li>BlueWave ユースカップ-高等学校- (7月)</li> <li>ゴルフ合宿(高校、大学)(2件)(8月)</li> <li>サッカー強化合宿-中・高等学校- (8月、12月～1月)</li> <li>高知ユナイテッドスポーツクラブキャンプ (1/23～29)</li> <li>〔 高知ファイティングドックスキャンプ (2/6～9)</li> </ul> </li> </ul> <p>○誘客の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の誘致活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>→県内高等学校、中学校への誘致活動(6月)</li> <li>※関東から九州にかけての誘致活動中止</li> <li>→北陸、関東、東海、関西、中国、四国地方への誘致活動(10月～12月)</li> </ul> </li> <li>・砂浜トレーニングのプログラム作成(R4.3月末)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒受入運営ガイドラインに基づく対応と情報発信</li> </ul> </li> <li>・スポーツツーリズムに係る広域観光協議会及び各市町村の体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒受入体制の充実に向けた各市町村との連携強化</li> </ul> </li> <li>・観光コンベンション協会や各種競技団体等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒スポーツツーリズムに係る関係機関との協議の継続</li> </ul> </li> <li>・地域の受入体制づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒集落活動センターとの連携(宿泊施設・弁当調達)</li> </ul> </li> <li>・人工芝を含む施設等のPR促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒継続的なプロモーション活動の促進</li> <li>⇒砂浜トレーニングプログラムのブラッシュアップ</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 38 竜串地域の観光再生構想の推進 (土佐清水市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・竜串海洋観光クラスター推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐清水市</li> <li>・(一社)土佐清水市観光協会</li> <li>・(特非)NPO 竜串観光振興会</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>入込客数 ※1～12月</p> <p>出発点(H30): 8.7万人</p> <p>直近値(R2): 19.2万人</p> <p>到達目標(R3): 12.5万人</p> <p>目標(R5): 17万人</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>・観光事業者 ・ガイド団体</p> <p>※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[取組状況]</b></p> <p>入込客数(R3.1~11月末):17.0万人 (対前年同期比94.2%)</p> <p>○新たな観光施設を核とした、事業者間連携による誘客の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョン万ウォーキング(10/31)</li> <li>・海底館50周年記念式典(1/8)</li> <li>・あしうわ50周年イヤーぐるっと竜串開幕イベント(1/8~1/9)</li> <li>・竜串奇岩フェスティバル、観光開き(3/19~20開催予定)</li> </ul> <p>○地域でのクラスター形成を促進する事業者間連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竜串の観光を考える会 3回開催</li> <li>・観光コンシェルジュのスキルアップ研修(産業振興アドバイザー(課題解決型)活用)(6月~12月 計3回)</li> </ul> <p>○竜串地域利用計画の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐるっと竜串イーストパーク再整備事業 →海ギャラテラス建築(8月~3月完了予定) →竜串東側駐車場整備(9月~3月完了予定)</li> <li>・ぐるっと竜串ウエストパーク再整備事業 実施設計 (観光振興推進総合支援事業費補助金の活用)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者間の連携強化 ⇒キャンプ場等における地元食材の消費拡大、周辺アクティビティ等への誘導を図る仕組みの検討 ⇒ビジターセンターを拠点とするジオツアー造成に向けたモニターツアーの実施</li> <li>・体験型プログラムづくりに向けた事業者のスキルアップ及び人材育成 ⇒イベントの企画・運営ができる人材育成 (地域の頑張る人づくり事業費補助金の活用) ⇒地域住民を主体としたインストラクターの育成</li> <li>・昼食を取る場の提供 ⇒道の駅めじかの里土佐清水改修計画の策定 ⇒道の駅めじかの里土佐清水の食堂メニューの改善 (産業振興アドバイザー(課題解決型)活用 (R3.11月~R4.2月:計5回))</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 39 土佐清水まるごと戦略観光の展開 (土佐清水市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・土佐清水市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)土佐清水市観光協会</li> <li>・土佐清水ジオパーク推進協議会</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>入込客数 ※1～12月</p> <p>出発点 (H30) : 65.7万人</p> <p>直近値 (R2) : 63.0万人</p> <p>到達目標 (R3) : 72万人</p> <p>目標 (R5) : 75万人</p> <p>[取組状況]</p> <p>入込客数 : - (※年度末集計)</p> <p>○誘客の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あしずり光の岬イルミネーションナイト (11/20～22)</li> <li>・ジョン万秋の元気まつり (12/25)</li> <li>・オンライン体験事業の施行 (12/10)</li> <li>・ジョン万ウォーク (2月) 開催中止</li> </ul> <p>○推進体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足摺宇和海国立公園足摺岬エリア利用計画の推進</li> <li>・足摺岬展望施設等整備計画 住民説明会 2回開催</li> </ul> <p>○日本ジオパークネットワーク加盟によるさらなる誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ジオパーク加盟認定 (9/25)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市のPR及び市全域へに周遊を促す仕組みの検討 ⇒足摺地区と竜串地区の連携強化に向けた協議会の設置</li> <li>・足摺エリア利用計画の推進 ⇒国との連携による展望台整備</li> <li>・ジオパーク認定後の誘客の促進 ⇒国立公園50周年とあわせたイベント等の企画 ⇒ジオツアーの造成、磨き上げ</li> </ul>
<p>■No. 43 黒潮町の地域資源を活用した観光 推進(黒潮町)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(特非)NPO 砂浜美術館</p> <p>◎・(一社)黒潮町観光ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮町</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>(1)入込客数</p> <p>出発点 (H30) : 99.3万人</p> <p>直近値 (R2) : 79.4万人</p> <p>到達目標 (R3) : 100万人</p> <p>目標 (R5) : 100万人</p> <p>(2)町内の延べ宿泊者数</p> <p>出発点 (H30) : 22,538人</p> <p>直近値 (R2) : 12,409人</p> <p>到達目標 (R3) : 24,786人</p> <p>目標 (R5) : 25,369人</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p><b>[取組状況]</b></p> <p>(1)入込客数 (R3. 11 月末) : 62.2 万人 (対前年同期比 111.5%)</p> <p>(2)町内の延べ宿泊者数 (R3. 11 月末) : 9,933 人 (対前年同期比 116.2%)</p> <p>○地域の特性、資源を活用した体験型プログラムの造成・磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンド誘致に向けての「防災研修プログラムのご案内」パンフレット英語版を印刷製本 (7 月)</li> <li>・黒潮一番館「レンコ鯛のしおき作り体験」プログラム作成</li> <li>・黒潮町観光キャンペーン「泊まってお得!!くろしお体験クーポンプレゼントキャンペーン」(6/1~1/10 まで配布)</li> </ul> <p>○誘客促進の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高知大丸 Discovery 高知 黒潮町特集」に出店 (4/21~27)</li> <li>・「道の駅みなと」(愛媛県八幡浜市)の屋外スクリーンでプロモーション動画放映(6 月末)</li> <li>・SDGs の取組を示すポップ作成、町内約 20 事業者へ配布</li> <li>・第 33 回 T シャツアート展開催 (10/30~11/3)</li> <li>・第 27 回潮風のキルト展開催 (11/19~21)</li> <li>・イスに座って海を見る日 (11/21)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の商品化 ⇒滞在時間延長を図るため複数の観光資源をリンクさせた観光商品造成 ⇒防災学習プログラムを主軸とした MICE の受入推進</li> <li>・プロモーションの強化 ⇒黒潮町の認知度をあげるための情報発信</li> <li>・観光地域づくりの推進 ⇒データ収集・分析に基づく観光戦略の実施</li> </ul>
<p>■No. 44 集落活動センターやまびこによる三原村の産業振興 (三原村)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)三原村集落活動センターやまびこ ・(農)三原やまびこ</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1,207 万円</p> <p>直近値 (R2) : 1,634 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1,600 万円</p> <p>目標 (R5) : 1,700 万円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <p>売上高(R3. 11 月末) : 1,400 万円(対前年同期比 101.5%)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○新商品開発及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントへの参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>れんけいこうち TSUNAGU マーケット(6/19～20)</li> <li>ふるさとのえいもん集マルシェ(10/17)</li> </ul> </li> <li>・商談会への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県産品商談会等計3回(5～10月)</li> </ul> </li> <li>・ふるさと納税プロジェクトチームの立ち上げ(6/29) <ul style="list-style-type: none"> <li>事例視察(四万十市観光協会)(7/5)</li> </ul> </li> <li>・アドバイザーの招聘 <ul style="list-style-type: none"> <li>よろず支援拠点(7/28)</li> <li>五つ星お米マイスター(9/29～30)</li> </ul> </li> <li>・酒類通信販売業免許の取得(10月)</li> <li>・広報活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>ししとう家族リモート授業(11/17)</li> <li>SNS(Facebook、Twitter、Instagram)の運用(通年)</li> </ul> </li> </ul> <p>○一次産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド米へ黒潮町産天日塩(土佐のあまみ屋)のながりを活用</li> <li>・小型精米機の導入(7月)</li> <li>・真空パック米を自社包装に切り替え(11月～)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通販サイトの運用強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒商品写真や説明文書の改善、通販サイトへの誘導</li> </ul> </li> <li>・ブランド米の販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒玄米の商品化に向けたパッケージの作成</li> <li>⇒コンテスト入賞に向けた品質向上</li> <li>⇒リモート環境整備によるオンライン商談会等への参加</li> </ul> </li> </ul>

2 令和3年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位：千円

取り組み	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 18 新たな製造方式の導入による宗田節等の生産・販売の強化(土佐清水市)</p> <p>8/13 交付決定</p>	<p>焼津式乾燥機等の整備</p>	<p>33,085 (15,038)</p>



## 地域産業クラスタープロジェクトの推進

地域に根差した産業を核として、その周りに様々な産業を集積させる「地域産業クラスター」の形成に取り組むことにより、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を創出し、若者が地域で働き続けられる土壌づくりを目指していきます。クラスター形成を目指す「クラスタープロジェクト」として、19のプロジェクトを位置づけており、その一つひとつに、県、市町村、関係団体等で構成する「プロジェクトチーム」を設置し、プランの策定からその実行までをサポートしていきます。

地域	分野	プロジェクトNo.・名称	取り組み概要（目指す姿）	取り組み状況	
幡多	農業	No.17 宿毛市イチゴ・柑橘成長クラスタープロジェクト	宿毛市の主要農産物である文旦等の柑橘類とイチゴの生産拡大を核に、食品加工、観光などと連携して産業クラスター化を図り、地域の活性化を目指す。	<p>これまでの取り組み（R元～R2）</p> <p>H31.4月、本プロジェクトの核となる「スタートアグリカルチャーすくも（公社）」が設立され、県補助を活用して2名雇用し、アドバイザーを招聘、研修生3名の体制で営農を開始開始（イチゴ19.2a）。R3.3月研修生1名が就農し、残る2名も6月に就農した。</p> <p>R1.7月には、ふるさと納税返礼品として、「冷凍イチゴ」「イチゴジャム」が採用されるとともに、イチゴを使った商品開発について農家や飲食店と協議を行ってきた。</p> <p>また、市内の洋菓子店、カフェ等7事業者が参加して、文旦を使用した独自メニューを提供する「すくも文旦フェア2020」を開催するなど、文旦のブランド化、商品開発等の取り組みを実施した。</p>	
		<p>【取り組み状況】</p> <p>いちご農家育成に向け、現在、2名の研修生を受け入れている。市内のイチゴ農園が、イチゴ狩りを開催していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、本年度は中止した。</p> <p>フィンガータイムの出荷が始まった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響でオーストラリアから苗木が輸入できないため直育苗のための接ぎ木の研修を行った。「新・農業人フェア 農業EXPO」にオンライン参加（R3:3回）</p> <p>【課題と今後の対応】</p> <p>地域におけるイチゴ・柑橘のブランド化の推進及び加工品の開発・販売の強化に取り組むこととし、「スタートアグリカルチャーすくも（公社）」の研修生の確保や新規就農者のための農地確保、文旦の作付面積拡大に向けた検討を行う。</p>			
	関連する地域AP	No.6 宿毛市イチゴ・柑橘成長クラスタープロジェクト	<p>これまでの取り組み（H28～R2）</p> <p>クロマグロ人工種苗の生産技術を確立するとともに、（株）高知水の大型水産加工施設が完成し、24名を雇用した（R3.7月時点）。同社は、日本食品認定機構の米国HACCP認定取得（R2.12月）。また、高知の魚応援の店と連携し、首都圏や関西圏の飲食店や量販店等での「大月産本マグロ」PRを実施した。また、商業ツアーが6回実施された（H30～R元）。</p> <p>R2.9月～R3.2月にかけて、マグロの食を絡めたスタンブラリーを実施し、地元飲食店の掘り起こしを図った。</p>		
	<p>【取り組み状況】</p> <p>コロナウイルスの影響により、（株）高知水の輸出が停滞している。宿毛新港に進出し、タイ、ブリ等の刺身用加工施設の整備を行う計画が進行している。</p> <p>「大月町のごちそうマルシェ」で養殖マグロの「解体実演」を行い販売した（R3.11月）。</p> <p>【課題と今後の対応】</p> <p>高知水の国内外への販路開拓支援及びマグロの産地としての認知度向上</p>				
	水産業	No.18 宿毛・大月養殖ビジネス高度化クラスタープロジェクト	<p>関連する地域AP</p> <p>No.7 すくも湾漁協による水産物の加工・販売</p>	<p>県内屈指の生産量を誇る宿毛湾の養殖業を核に、生産者をはじめ養殖業に直接関わる餌や種苗の販売事業者に加え、流通・加工・販売関連の事業者、さらに飲食や観光など地域の賑わいを支えている事業者などが有機的に連携し、新たな雇用の創出や交流人口の拡大につなげ、地域全体の拡大再生産を目指す。</p>	<p>これまでの取り組み（H28～R2）</p> <p>民間育成団体が、新規就業者の確保に向けた長期研修を実施し、2名がメジカ漁業に就業した。</p> <p>また、冷凍保管施設及び残渣処理施設の整備が完了、稼働を開始し、原魚在庫の安定化等に取り組んでいる。</p> <p>宗田節の認知度向上を図るプロモーションの一環として、ロゴマークを作成し、PR資材や宗田節商品に掲載するとともに、誘客を促進するため、宗田節ロードスタンブラリーを実施した。</p>
			<p>関連する地域AP</p> <p>No.8 宿毛湾の養殖魚を中心とした付加価値の高い加工品の販売ほか</p>		
No.19 土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト		<p>関連する地域AP</p> <p>No.14 土佐清水メジカ関連産業再生構想の推進</p> <p>No.15 宗田節だし加工商品の販路拡大の促進ほか</p>	<p>地域の基幹産業であるメジカ加工業を核に、漁業者から飲食・観光を含めた産業クラスターの川上から川下に至る各業種が有機的に連携し、新たな雇用の創出や交流人口の拡大につなげ、地域全体の拡大再生産を目指す。</p>	<p>【取り組み状況】</p> <p>地域の事業者の高齢化、人手不足に対応するため、共同加工施設が完成し、R4.4月に稼働開始予定。</p> <p>新商品「スープロス（簡単和風だしスープ）」製造ラインの整備が完成し、R3年10月から本格的な操業が開始された。今後、全国に販売展開を進めて行く。たけまさ商店の節納屋体験観光の拠点施設が完成（R3.3月）。体験と併せて他社の宗田節商品も販売するなど、宗田節の知名度向上を図っている。</p> <p>【課題と今後の対応】</p> <p>共同加工施設の効率的な運営と、「スープロス」の販売に合わせた宗田節のプロモーションの強化。</p>	